

「野村ダム 貯水池水質保全事業 曝気循環装置 完成式」の 開催について

野村ダム貯水池では、夏期にアオコが発生し、湖水の水質保全上の課題となっております。アオコの発生を抑制するため、平成17年度より貯水池水質保全事業として曝気循環装置の設置を進めており、平成21年度に全体計画の5基が完了しましたので、完成式を開催いたします。

平成22年 6月15日

国土交通省
四国地方整備局
野村ダム管理所

問い合わせ先

国土交通省 野村ダム管理所

管理所長	宮本	正司	(内線201)
総務係長	竹岡	貴士	(内線212)
管理係長	笠井	和夫	(内線332)

TEL/0894-72-1211

野村ダム貯水池水質保全事業 曝気循環装置 完成式

【 日 時 】 平成22年6月23日（水） 10:00～11:00
(受付開始 9:30)

【 場 所 】 愛媛県西予市野村町野村8-153-1 (別紙のとおり)
(野村ダム管理所 会議室)

【 概 要 】

野村ダムでは昭和57年に管理を開始していますが、管理開始以来、貯水池への栄養塩類の流入等による富栄養化が進み、近年赤潮、アオコの発生が見られるようになってきました。また、平成10年以降、アオコの発生の頻度、期間、面積が拡大する傾向が見られるようになり、このような状況を踏まえ、野村ダムでは、貯水池の水質保全対策を進めています。今回、その水質保全対策の一つである曝気循環装置の設置が完了しましたので、完成式を行うものです。

【 出席者 】

(来賓)	西予市	市長	三好 幹二
	西予市	野村総合支所長	河野 数義
	南予用水土地改良区連合	理事長 (八幡浜市長)	大城 一郎
	南予水道企業団	企業長 (宇和島市長)	石橋 寛久
	肱川上流漁業協同組合	代表理事組合長	澤井 弘説

(出席者)	四国地方整備局	河川部長	高野 匡裕
	〃	大洲河川国道事務所長	木村 正己
	〃	山鳥坂ダム工事事務所長	原田 昌直

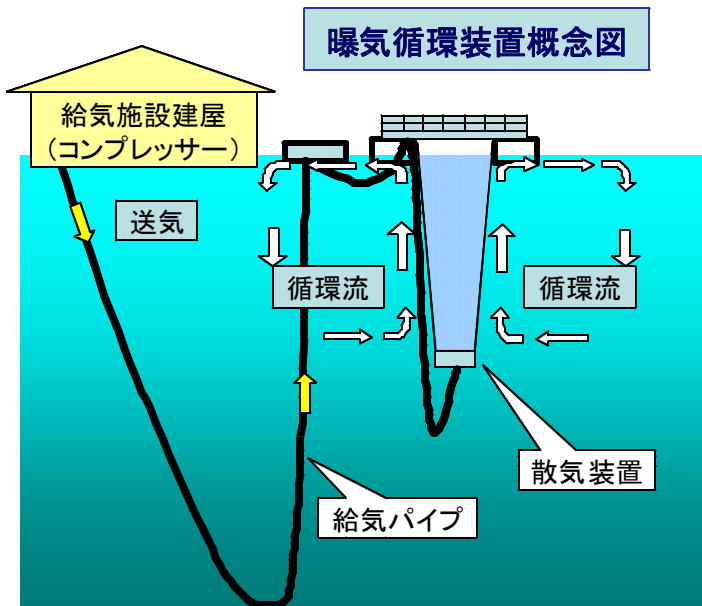
(主催)	四国地方整備局	野村ダム管理所	
		管理所長	宮本 正司
		管理係長	笠井 和夫

【 式次第 】

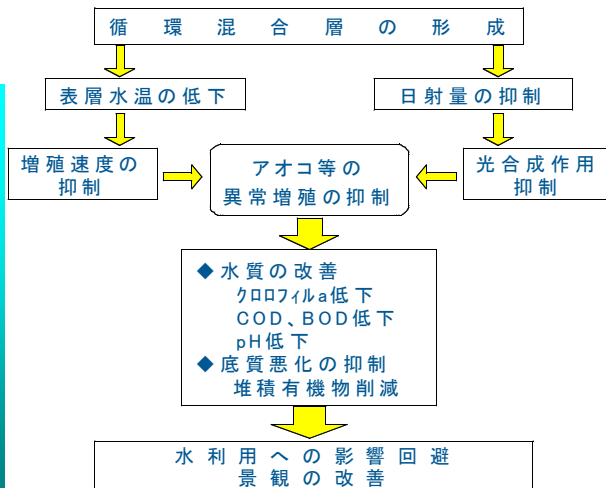
- ・ 開式の辞 (司会者)
- ・ 式 辞 野村ダム管理所長 宮本 正司
- ・ 曝気循環装置の説明 野村ダム管理所 管理係長 笠井 和夫
- ・ 来賓祝辞 西予市長 三好 幹二
- ・ 来賓紹介 (司会者)
- ・ (移動)
- ・ 曝気装置運転確認 西予市長 三好 幹二
野村ダム管理所長 宮本 正司
- ・ 閉式の辞 (司会者)

【曝気循環装置とは】

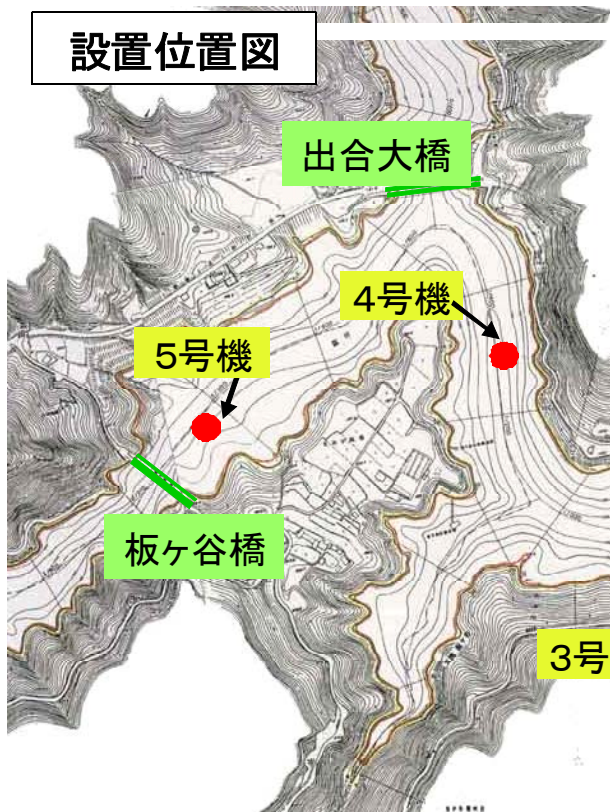
貯水池の水は、夏期などの温かい時期には、表層に温かい水が滞留して表水層を形成し、深い部分には冷たい水の深水層ができます。これらの中間は、温度などが急激に変化する部分で、躍層と呼ばれます。曝気循環装置は、建屋にあるコンプレッサーから、給気パイプによって空気を送り、循環流を作ることによって躍層に水の流動を起こします（循環混合層の形成）。その結果、表層水温が低下し、表層に集積しやすい植物プランクトンを光の届かない下層に拡散することで、アオコのもととなる植物プランクトンの増殖・集積を抑制するものです。



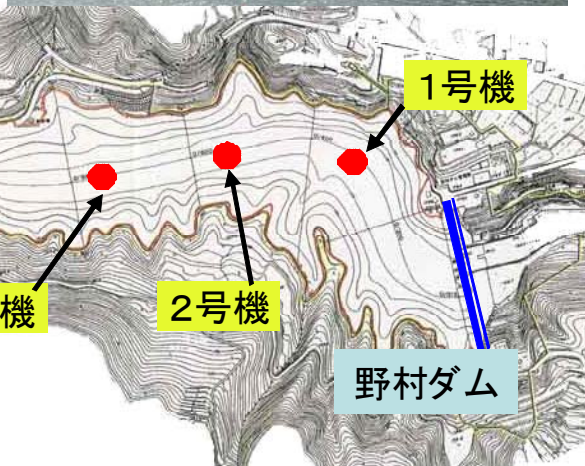
曝気循環装置によるアオコ抑制メカニズム



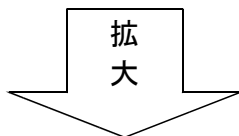
設置位置図



曝気稼働状況



野村ダム貯水池水質保全事業曝気循環装置 完成式 会場案内図



野村ダム管理所 会議室
愛媛県西予市野村田野村8-153-1
TEL 0894-72-1211

